

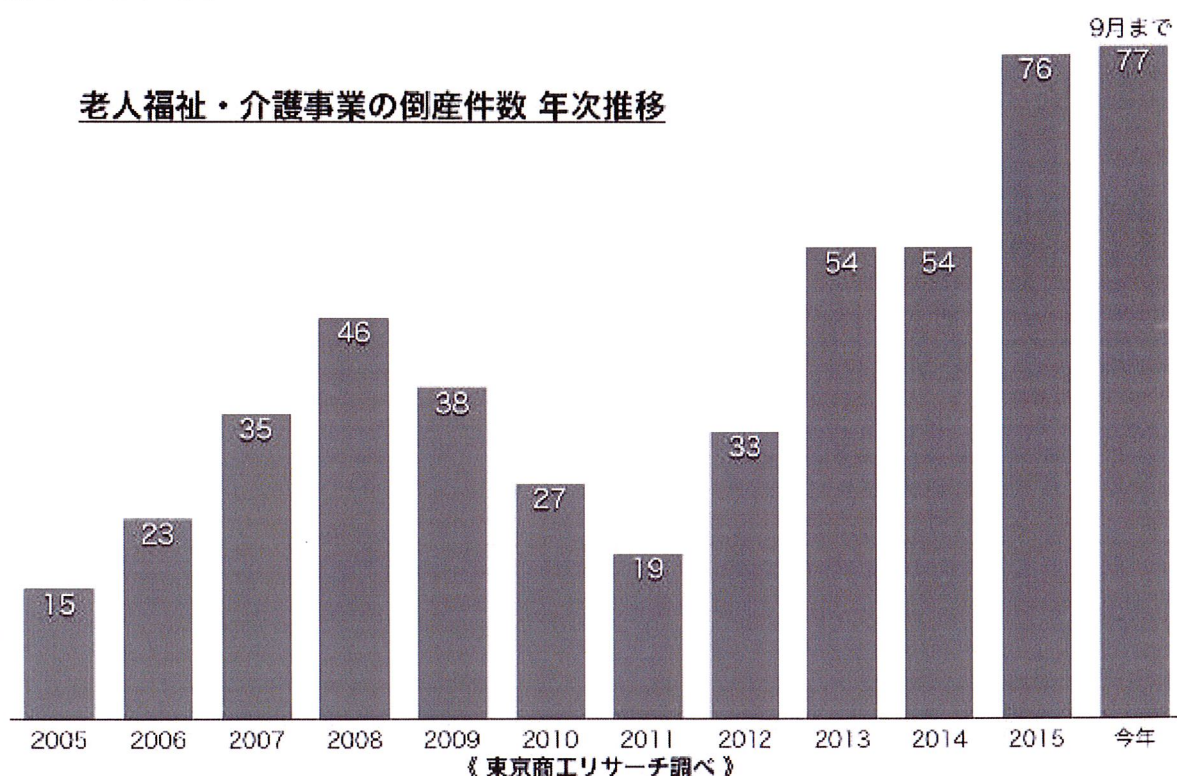
社団法人日本福祉車両未来研究会

【ニュース】 2016_10_13

介護事業者の倒産、9月までで過去最多を更新

東京商工リサーチが10月7日に公表したレポートでは、今年（2016年）1月から9月までの介護サービス事業者の倒産が77件にのぼったと報告されている。介護保険制度がスタートしてから最も多かった昨年（2015年）の76件を、すでに1件上回っているという。介護報酬の大幅な引き下げや慢性的な人手不足、競争の激化などが背景とみられる。

老人福祉・介護事業の倒産件数 年次推移



規模が小さく経験の浅い事業者の倒産が目立つ。内訳をみると、従業員が5人未満のところは68.8%となっている。約7割が負債5,000万円未満。46.7%は設立から5年以内だった。業種別では、「通所・短期入所」と「訪問介護」がそれぞれ32件。この2つで全体の83.1%を占めている。

【2016年1月～9月「老人福祉・介護事業」の倒産状況】

http://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20161007_01.html

66.2%は「販売不振」が原因だった。倒産の形態は、事業消滅型の破産が9割超。再建型の民事再生法は1件も無い。東京商工リサーチは、「同業他社との競争の激しさを物語っている」「不振に陥った事業者の再建が難しいことを浮き彫りにした」などと指摘している。

今年（2016年）はひと月あたりの倒産件数の平均が8.5件。このまま推移すれば、年間100件を初めて超えることになる。東京商工リサーチは、「安易な起業だけでなく、本業不振のため異業種からの参入失敗や過小資本でのFC加盟など、事前準備や事業計画が甘い小・零細規模の事業者が想定通りに業績を上げられず行き詰まったケースが多い」と分析。昨年度（2015年度）の改定の影響については、「加算の条件を満たすことが難しいだけに、経営基盤が脆く、経営体力に乏しい小規模事業者への影響は小さくない。体制が未整備の業者がふるいにかげられる一方、新規参入の障壁は高まっている」との見方を示した。

////////////////////////////////////

〒460 - 0006

愛知県名古屋市中区葵1丁目27番3号

染木第2ビル4階403号室

社団法人日本福祉車両未来研究会

電話 052 - 937 - 2941

FAX 052 - 937 - 2940

Mail info@294mirai.com

<事務局 吉川 剛>

////////////////////////////////////

会員企業名
〒239-0842 横須賀市長沢6丁目30番4号 有限会社ヤマヨ久保田商会 電話 046(849)3210 FAX 046(849)7147